

坂戸小学校校舎増築その他工事の工期延期説明会2

日付：2024年2月16日(金)

場所：坂戸小学校 体育館

説明内容：資料をスクリーンに投影し次の説明等を行いました。

- ・事業概要、増築校舎各階レイアウト等の説明
- ・前回説明会での工期延期理由(水路構造物対応)の説明
- ・今回の工期延期理由(建設技能労働者減少の影響等)の説明
- ・完成時期の説明
- ・更なる工期延期により、校庭が使えない時期が延びる等、児童・保護者等関係者に大きな影響を与えていることについてのお詫び

質疑応答・ご意見(要旨)

工期の延長について

番号	質疑・意見の要旨	回答
1	残業規制や働き方改革については以前から言われていることで、職人不足は想定できることであり さらに3.5か月遅れることの理由にならないのではないか。近隣のマンション建設現場は順調に進んでいるように見えるが。	請負業者をはじめ、職人集めは継続的に行っているがうまく集まっていないのが現状となっています。型枠大工の例になりますが、前回の工程遅延により当初予定から工事時期がずれてしまい、新たな工程でのタイミングには合わず、その下請業者には来てもらえなくなったという事情がありました。解体が不要なラス型枠を一部採用するなど工期を縮める工夫等を適宜検討しながら現在施工を進めています。
2	増築工事の契約期間について、工期遅延による罰則などはあるのか。	水路構造物に起因する遅延については元請業者の責任によるものではないと考えています。
3	工事の遅延については今回限りとしてほしい。B棟建設時にも水路構造物はあったが、その時は特に問題にならなかったと記憶している。事前調査での地元への聞き取り調査なども入念に行ってほしい。校舎の完成は児童も楽しみにしているが、それが先延ばしになってしまったのは残念である。児童第一に考えて進めてほしい。	水路構造物の存在については、当初の調査では想定もしていなかった事項でしたが、今後は各管理担当に入念に確認するように努めます。
4	今後の工期を短くする方法等は何かあるのか。	各種工事において工法の検討を行い、できることを実施していく予定です。また、滞りなく内装工事が進むように職人の手配等を行っています。
5	週休二日は今後も続けるのか。	建設業界は働き方改革や担い手不足が課題となっており、週休二日制は改善等につながるため、今後も守っていきたいと考えています。
6	施工会社は3社の共同企業体(JV)であるが、職人はいないのか。	施工会社は元請業者で、現場を総合的に統括する役割であり、職人は元請業者が下請業者と契約して手配しています。今回の工事では、通常の協力業者以外の下請業者にも声を掛けて職人を集めることに努めています。

完成時期について

番号	質疑・意見の要旨	回答
1	増築校舎が実際に使えるようになるのはいつからか。現在の5年生は使えるのか。	完成は来年度末となるため、何か体験利用等ができないか学校と相談し検討します。
2	A棟の解体工事はいつ始まるのか。	増築工事が終わるタイミングで解体工事に着手できるように発注作業を進めています。実際には、増築校舎の完成後に既存校舎からの移転があるため、解体工事の着手はその後となります。
3	グラウンドが使えるようになるのはいつからか。工事はR8年度のいつ頃終わるのか。	現在行っている増築工事とは別に、今後契約する工事のためまだ回答できる段階ではありませんが、なるべく早く終わらせられるよう検討を進めていきます。

今後の工事について

番号	質疑・意見の要旨	回答
1	解体工事やグラウンド整備工事等の今後の工事について、職人を確保するための対策は何かしているのか。完成を早めることはできないのか。	解体工事等は増築工事が完成した後に別に契約する工事、職人については契約した請負業者が手配することになるため、これから契約する工事について今から職人を手配して確保することはできませんが、円滑に整備が進むよう工事が不調にならないよう進めていきます。
2	別の案件も含め、業界の職人不足などについての対応はなにか考えているのか。	資材の価格高騰や納期の延期、人員不足などについては、想定工期や予算について再考するなど課題に対して対策の検討を進めています。

その他工事関係等について

番号	質疑・意見の要旨	回答
1	事業費が約5.6億円増えたとのことであるが、工事遅延によるものか。	約1.9億円分が水路構造物対応によるもので、その他は建築コストの高騰等によるものです。
2	増額分の5.6億円には工期短縮の対策費は含まれているのか。工期を短縮するために別の工法等を採用するなどして予算を使うことは行わないのか。	工期短縮の対策費用としては含まれていません。公共の工事では、標準的な単価が定められており、これを逸脱して公金を使用することはできないため、予算を使って解決する問題ではないと考えています。
3	B棟で換気のため窓を開けていると工事の音で先生の声が聞き取りにくいと感じたが、なにか対策等はあるのか。	児童に聞き取り調査を行い、座席の配置や場所移動なども検討します。工事の音については、現在の躯体工事は外部に表れていることもあり比較的音が出やすいですが、躯体が出来上がり、建具等が設置され、内装工事になると音は軽減されると思われます。

児童の運動不足対応について

番号	質疑・意見の要旨	回答
1	屋上や体育館の開放等、運動についてはどのようにしているか。	体育や集会は高津中の施設を借りており、休み時間は体育館、B棟屋上を開放しています。本校では8:45から授業を開始しています。8:30からの15分ではありますが、その時間に屋上や体育館で体を動かすなどの時間に充てられるようにしています。児童の体力向上とまではいかないまでも体力維持にはなるように努めています。また、家でもできる軽い運動などを考案していけたらと考えています。
2	屋上や体育館の開放について、利用できるクラスが屋上や体育館から遠いと、限られた休み時間の中ではなかなか利用しにくいこともあるようなので、利用できるクラスの枠を広げてはどうか。	教室との位置関係を含め、利用できるクラスを工夫していきたいと考えます。
3	校外活動を増やすなどでも児童の気分が盛り上がるのではないか。	体を動かしてリフレッシュすることは大事なことだと考えています。高津中以外でも運動できる場所が確保できないか検討します。
4	子供の運動不足の相談はどうすればよいか。	教育委員会事務局の健康教育課が所管となりますが、保護者側から「このようなことはできないか」等の意見を頂ければ相談をしていきたいと考えています。PTAを含め解決していけたらよいと考えています。
5	教室で体操等はできないか。例えば休み時間にラジオ体操を流すなど。制約ある現状を「可哀想」ではなく、何かそれが後の「思い出」になるような工夫ができないか。	遊びの中でできる運動などを児童と共に考え、自主性や達成感などを学べればと思っています。
6	子供の運動不足に対するアンケートを全校児童(保護者)を対象に行ってほしい。	大勢のアイデアを集められるよう考えてみます。

その他

番号	質疑・意見の要旨	回答
1	校長先生には色々と考えてもらい感謝している。市の方でもフォロー等はしているのか。	高津中へのグラウンド等借用のお願いなどは教育委員会事務局からも行っており、学校との意見交換の中で他にも要望を受ければ協力を行っていきます。

- ・今後、学校HPに本日の説明会の内容を要約したものを掲載する予定です。また、工事の進捗状況を写真など随時お知らせしていきたいと考えています。
- ・本日は直接皆様のご意見を伺うことができ参考になりました。お越しいただきありがとうございました。